

平成28年度 吉岡町社会福祉協議会 事業報告書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

社会福祉事業 地域福祉事業拠点区分

1. 法人運営事業サービス区分

1.) 会員加入状況

年度	世帯数	納入世帯	納入金額	納入割合
平成26年度	7,090	5,778	5,778,000円	81.5%
平成27年度	7,178	5,836	5,836,000円	81.3%
平成28年度	7,411	5,784	5,784,000円	78.0%

年度	賛助会員数	賛助会費	特別賛助会員	特別賛助会費	団体会員	団体会費
平成26年度	44人	220,000円	23法人	220,000円	2団体	60,000円
平成27年度	34人	170,000円	24法人	165,000円	2団体	60,000円
平成28年度	42人	210,000円	24法人	170,000円	3団体	70,000円

2.) 理事会・評議員会開催状況

理事会

開催年月日	出席数	定数	議 題
28.4.1	8	8	議案第1号 吉岡町社会福祉協議会正副会長の選任について 議案第2号 吉岡町社会福祉協議会職務代理者の指名について
28.5.26	7	8	議案第1号 平成27年度事業報告認定について 議案第2号 平成27年度歳入歳出決算認定について
28.9.29	7	8	議案第1号 平成28年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出補正予算(第1号)について
28.12.15	8	8	議案第1号 吉岡町社会福祉協議会副会長の選任について 議案第2号 吉岡町社会福祉協議会苦情対応第三者委員の選任について 議案第3号 平成28年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出補正予算(第2号)について
29.1.26	7	8	議案第1号 吉岡町社会福祉協議会定款変更について 議案第2号 吉岡町社会福祉協議会規程・規則・要綱の一部改正について 議案第3号 吉岡町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について 議案第4号 吉岡町社会福祉協議会評議員の推薦について
29.3.22	8	8	議案第1号 吉岡町社会福祉協議会情報公開規程の制定について 議案第2号 吉岡町社会福祉協議会経理規程の一部改正について 議案第3号 平成28年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出補正予算(第3号)について 議案第4号 平成29年度吉岡町社会福祉協議会事業計画(案)について 議案第5号 平成29年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出予算(案)について 議案第6号 吉岡町社会福祉協議会評議員の推薦について

評議員会

開催年月日	出席数	定数	議 題
28.5.26	19	20	承認第1号 平成27年度事業報告承認について 承認第2号 平成27年度歳入歳出決算承認について
28.9.29	19	20	議案第1号 平成28年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出補正予算(第1号)について
28.12.15	19	20	承認第1号 吉岡町社会福祉協議会苦情対応第三者委員の承認について 議案第1号 吉岡町社会福祉協議会役員選任について 議案第2号 平成28年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出補正予算(第2号)について
29.1.26	19	20	議案第1号 吉岡町社会福祉協議会定款変更について 議案第2号 吉岡町社会福祉協議会規程・規則・要綱の一部改正について
29.3.23	20	20	議案第1号 吉岡町社会福祉協議会情報公開規程の制定について 議案第2号 吉岡町社会福祉協議会経理規程の一部改正について 議案第3号 平成28年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出補正予算(第3号)について 議案第4号 平成29年度吉岡町社会福祉協議会事業計画(案)について 議案第5号 平成29年度吉岡町社会福祉協議会歳入歳出予算(案)について

2. 地域福祉事業サービス区分

1.) 福祉ネットワーク推進事業

(1) 事業概要

高齢化社会、核家族が進むなか、高齢者及び障がい者等援護を必要とする者への地域ぐるみの援護システム作りを目的とする。

(2) 事業結果

①助成金

吉岡町13自治会に対し平成28年度活動助成金支出 事業費 1,878,400 円

②福祉ネットワーク連絡協議会視察研修

・実施日 平成28年9月8日(木)～9日(金)

・視察場所 栃木県太田市社会福祉協議会

・参加者 福祉ネットワーク会長 13名、社協理事 8名、事務局 1名

事業費 302,732 円

2.) 社会を明るくする大会

(1) 事業概要

社会を明るくする運動の一環として、青少年問題の現状と課題を明らかにして、青少年健全育成の推進に努める。

(2) 事業結果

①実施日 平成28年7月1日

②会場 町内

③内容 ア. 町長へ法務省提唱のメッセージ伝達

イ. 広報車による宣伝活動

ウ. 街頭宣伝活動 「薬物乱用防止」に関する物品配付

④参加者 約60名

事業費 62,850 円

3.) 障がい児・者交流事業

(1) 事業概要

身体・知的・精神障がい児・者とその家族を対象に、障がい者交流事業を実施することで、五感を通して楽しさを感じ、交流や仲間づくりの場となることを目的とするとともに、また、広く町民一般にも参加を呼びかけ、交流を図ることで、日常的なサポート体制の礎につながることを目指す。

(2) 事業結果

①七夕まつり

・実施日 平成28年7月8日

・参加者 対象者12人、付添者3人、協力者6人 事業費 6,425 円

②クリスマス会

・実施日 平成28年12月3日

・参加者 対象者10人、付添者7人、協力者7人 事業費 10,934 円

③新春コンサート2017

・実施日 平成29年1月15日(日)

・会場 吉岡町文化センター

・参加者 出演者100人、来賓・一般他301人 事業費 228,237 円

4) ボランティアポイント制度

(1) 事業概要

社会福祉協議会ボランティアが充実して活動できるように、ボランティアを始めようとする方にはボランティア活動に参加するきっかけとして実施し、ボランティア活動がより地域に密着した活動になり、福祉の街づくりの実現につなげていくことを目的とする。

ポイントカードを配布し、活動毎にスタンプを押し、感謝祭で活動回数に応じて表彰を行う。

(2) 事業結果

・制度利用者 195人 ・表彰者 49人

事業費 176,000 円

5.) ボランティア活動保険助成事業

(1) 事業概要

社会福祉協議会の活動ボランティア（移送、配食、傾聴等）に対し、全額公費負担で保険加入する。

(2) 事業結果

①保険加入ボランティア 188人×@300円

事業費 56,400円

6.) 生活困窮者自立相談支援事業

(1) 事業概要

県からの委託事業として、県内8町村社協に相談支援員が配置された。

生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し、自立相談支援事業の実施、住宅確保給付金の支給その他の支援を行うための所要の措置を講ずる。

(2) 事業結果

年度	電話相談	面談	訪問同行支援	他機関と会議	電話紹介	その他
平成28年度	322件	53回	68件	14回	268件	240件

事業費 4,834,000円

7.) シルバーカー購入費補助金交付事業

(1) 事業概要

高齢者の歩行の補助としてシルバーカーを購入した場合、購入費の一部を補助し、費用負担の軽減と日常生活の利便を図ることを目的とする。

(2) 事業結果

①交付決定者 9人

事業費 45,000円

8.) 高齢者生きがい対策事業

(1) 事業概要

子供達とのふれあい教室で高齢者が昔の遊びを伝えることにより、世代を越えた交流を図る。

(2) 事業結果

①実施日 平成29年1月18日（水）

平成28年12月20日（火）

②場所 明治小学校（一年生）

駒寄小学校（一年生）

③参加者 116名

148名

9.) 高齢者交通安全活動推進事業

(1) 事業概要

高齢者の交通事故防止や振り込め詐欺、悪質商法被害から高齢者を守ることを目的とする。

(2) 事業結果

①実施 平成28年11月7日（月）

②参加者 88名

事業費 7,851円

10.) 老人福祉センター開放事業

(1) 事業概要

老人福祉センターを開放し、この施設や社協の業務内容のPRを図りながら、地域住民の参加できる事業を行うことにより、コミュニケーションをとることで、より良い吉岡町を創造して行くことを目的とする。

(2) 事業結果

12教室 262人参加

事業費 174,646円

11.) 福祉バザー

(1) 事業概要

収益金の一部を活用し、下記事業に充当することを目的に実施した。

(2) 事業結果

①実施日 平成28年11月27日（日）

②場所 老人福祉センター

③協力者 46人

④来場者 220人

事業費 37,664円

(3) 収益金の活用

①団体助成金 20団体

②防災講和、避難所体験 平成29年2月25日（土）

事業費 151,527円

12.) 職員出前講座

(1) 事業概要

地域のふれあい・いきいきサロン会場や介護予防事業会場において、福祉や介護予防について理解を深め地域住民の生活に役立ててもらうことを目的に、職員の持っている知識や特技を生かした講座です。また直接住民の方の声を聞くことで、今後の地域福祉に役立てていく。

(2) 事業結果

- ・実施会場 延べ 17会場
- ・受講者 // 321人

13.) 認知症カフェ事業

(1) 事業概要

認知症の方や家族、地域住民誰もが気軽に集い、楽しいひと時を過ごせるようカフェ事業を開設した。

(2) 事業結果

実施回数	24回	毎週木曜日	10:00から2時間開設	
参加人数	750人		事業費	348,956円

14.) 移送サービス事業

(1) 事業概要

ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯等の方で通院・買い物等への交通手段がない方を対象に、移送サービスを実施することにより、積極的に外出する機会を確保し、閉じこもり等にならないよう介護予防を行い、在宅生活の継続を目的とする。

(2) 事業結果

年度	登録人数	利用人数	利用延べ回数
平成28年度	30人	20人	292回

事業費 110,329円

15.) 福祉車両貸出事業

(1) 事業概要

介護を必要とする者、車椅子を必要とする高齢者及び障がい者等にリフト付自動車を貸出し、その者の通院や買い物など日常生活を行う場合の利便性を図るとともに、行事やレクレーション等に積極的に参加する機会を確保する。

(2) 事業結果

- ・貸出件数 62件
- 事業費 25,240円

16.) 福祉機器及び器具備品等貸出事業

(1) 事業概要

福祉機器については、高齢者・身体に障がいのある者及び傷病のため自宅にて療養中の者、器具備品については、自治会及び自治会に属する団体・福祉団体又は地域活動やボランティア活動を目的とするグループへ貸出すものとする。

(2) 事業結果

- ・福祉機器 41件
- ・器具備品等 15件

17.) 日常生活自立支援事業

(1) 事業概要

本事業は、利用者との契約に基づき、認知症や知的障がい及び精神障がい等により日常生活を営むのに支障がある者に対し、福祉サービスの利用に関する相談に応じ、及び助言を行い、並びに福祉サービスの提供を受けるために必要な手続き又は福祉サービスの利用に要する費用の支払いに関する便宜を供与すること、その他福祉サービスの適切な利用のための一連の援助を一体的に行うものである。

(2) 事業結果

- ①契約者 9人
 - ②支援時間 58時間
- 事業費 14,500円

18.)生活福祉資金貸付事業

(1) 事業概要

他からの借入が困難な所得の少ない世帯や、介護の必要なお年寄りのいる世帯、または身体障がい者の方がいる世帯の方々に、低利子または無利子で資金を貸し付けるもの。貸付は各市町村社協を窓口とし、県社協が行う。

(2) 事業結果

新規貸付	3人			
貸付世帯数	11世帯	内訳	総合支援資金	2世帯
			福祉資金	3世帯
			教育支援資金	5世帯
			要保護世帯向け不動産	0世帯
			緊急小口資金	2世帯
			計	12世帯
			事業費	134,000円

3. 共同募金配分金事業サービス区分

1.)一般募金事業（一般募金配分事業）

①児童・少年活動事業

(1) 事業概要

新入学児童に置き傘を贈呈する。

(2) 事業結果

新入学児童	明治小学校	98本（内5本予備）		
	駒寄小学校	131本（6本予備）		
			事業費	234,954円

②車両整備配分

(1) 事業概要

誰もが安全に乗降でき、小回りの利く車両を購入し、配食サービスや移送サービスに活用する。

(2) 事業結果

自動車賠償責任保険・車両本体価格・販売諸経費			事業費	1,532,400円
------------------------	--	--	-----	------------

③避難訓練事業

(1) 事業概要

自治会で行われる避難訓練に合わせてボランティア協会の協力の下、炊き出し訓練を実施し災害発生時に備える。

(2) 事業結果

平成28年9月3日（土）溝祭自治会		事業費	38,880円
-------------------	--	-----	---------

④災害時対応用テント拡充事業

(1) 事業概要

自治会との連携による避難訓練や各種福祉団体が屋外で実施する事業等に活用する。

(2) 事業結果

社協名入れ簡易テント		事業費	143,316円
------------	--	-----	----------

⑤創立40周年記念吉岡町社会福祉大会事業

(1) 事業概要

法人化40周年を迎え、着実に増加傾向が続いている高齢社会に向けて、吉岡町を終の棲家として安心して生活できる福祉の町づくりを目指して、社会福祉大会を開催し合わせて多年にわたり、社会福祉事業に功績のあった方々を表彰し感謝の意を表す。

(2) 事業結果

・実施日	平成28年9月19日（月）「敬老の日」			
・会場	吉岡町文化センター			
・受賞者	15名	事業費	53,813円	

⑥安心カード事業

(1) 事業概要

ひとり暮らし高齢者をはじめ、見守りを必要とする人たちの安心・安全を確保することを目的とした安心カードを補充する。

(2) 事業結果

安心カード 200枚 事業費 93,528 円

2.) 歳末たすけあい募金配分金事業 (地域福祉関連)

①ふれあい・いきいきサロン推進事業

(1) 事業概要

本事業は、地域の中で孤独・閉じこもりがちな高齢者、子育て中の親子、障がい者などをつくらぬという地域福祉の充実を図るため福祉ネットワークが主体となり住民が中心となって小地域を単位としたふれあいの場を設け自主的・自発的に行う交流事業に対する支援を目的とする。

(2) 事業結果

①実施会場

平成29年3月末現在 ・高齢者サロン町内26会場 ・子育てサロン 町内2会場

②助成金

町内26会場に対し平成28年度活動助成金支出 事業費 556,000 円

③外出支援

・実施会場 15会場
・参加人数 251人 事業費 87,370 円

④代表者交流会

・実施日 平成29年3月14日 参加者40人 事業費 14,387 円

②家族介護者交流事業

(1) 事業概要

家庭で介護に当たっている介護者を対象に、同じ立場である介護者同士が一同に集まることにより親睦を深め、介護にあたっての体験や悩み、心配ごとを解消していただくと共に、日頃の心身の疲れを癒しリフレッシュを図ることを目的とする。

(2) 事業結果

①実施日 平成29年3月9日(木)
②場所 世界遺産富岡製糸場の見学といちご狩り
③参加者 5名 事業費 31,633 円

③配食サービス事業

(1) 事業概要

ひとり暮らし高齢者や障がい者に対し、月曜日から金曜日まで(週5回)食事サービスを実施することにより、食生活の安定と健康保持に寄与し、もって対象者の安否確認と地域社会との交流を深める。

(2) 利用対象者

おおむね65歳以上のひとり暮らし老人、高齢者のみの世帯等で、調理が困難な者とする。

(3) 事業結果 (週5回実施)

年度	対象者数	実施日数	延べ人数	備考
平成26年度	33人	244日	3,676人	年間
平成27年度	32人	243日	3,796人	年間
平成28年度	33人	243日	4,823人	年間

事業費 2,062,631 円

④歳末時期事業

(1) 事業概要

歳末募金の配分金を利用し、一人暮らしの高齢者等に年末年始を安心して過ごすため地域福祉ネットワークの協力、ボランティア協会の会員の協力による手作り年越しセットの配布を行う。

(2) 事業結果

・年越しセットの配食 67名 事業費 171,033 円
・非常食セットの配布(新年安否確認) 64名 事業費 106,298 円

⑤無料法律相談所

(1) 事業概要

昨今の社会情勢に伴い、町民が抱える悩みごと等において法律に係る解決困難な相談が増加している現状を考慮し、町民の皆様が少しでも不安を解消し、安心して生活していただけるよう、無料の法律相談を実施する。

(2) 事業結果

①開設日	毎月第2木曜日(年12回)			
②相談時間	1時30分～4時の間で、1人30分			
③相談員	群馬弁護士会の弁護士			
④相談件数	41件			
⑤相談内訳				
・財産について	9件	・住宅について	3件	
・健康・保健・衛生	2件	・家族について	3件	
・事故について	2件	・人権・法律	10件	
・離婚について	3件	・その他	9件	
合計41件				
事業費				361,692円

⑥情報提供(社協だより発行)

(1) 事業概要

年3回社協だより(広報)を発行し、町内全世帯と医療機関等へ配布することで、地域住民の方々に広く情報提供を行う。

(2) 事業結果

・発行日	平成28年6月7日	平成28年10月21日	平成29年2月3日	
・世帯数	7,403世帯	7,458世帯	7,497世帯	
・印刷部数	7,535部	7,590部	7,560部	
事業費				401,861円

⑦学童クラブ図書事業

(1) 事業概要

学童クラブ5か所において、図書の充実を図る。

(2) 事業結果

子ども新聞、本、DVD	事業費	54,171円
-------------	-----	---------

⑧高齢者疑似体験購入事業

(1) 事業概要

高齢者疑似体験を実施するにあたり、教材セットを追加購入。

事業費 93,312円

4. 受託事業サービス区分

1.) 敬老福祉大会

(1) 事業概要

町内の高齢者を一堂に招待し、慰安激励するとともに、結婚50周年を迎えられたご夫婦を祝福する。

(2) 事業結果

①実施日

平成28年9月19日(月)「敬老の日」

②会場

吉岡町文化センター

③対象者

76歳以上	1,631人	顕彰者	48人
90歳到達者	48人	金婚祝表彰者	12組
91歳以上	233人	介護表彰者	3人
計	1,912人	エンゼル表彰者	1組

事業費 781,676円

2.) ひとり暮らし保養事業

(1) 事業概要

ひとり暮らし高齢者を孤独感から解放し、当事者同士の交流を深め、お互い助け合って地域で生活できる様支援することを目的とし交流の場を提供する。

(2) 事業結果

平成28年7月7日 大河ドラマ「真田丸」ゆかりの地めぐりと信州名物の旅

ひとり暮らし高齢者 46名参加 協力民生委員及び役職員 30名参加

事業費 623,054円

3.)意思疎通支援事業（手話奉仕員養成講座・入門課程）

(1) 事業概要

聴覚障害者の社会参加促進に必要とされる手話を通じて、聴覚障害者についての基礎知識・生活について学ぶとともに、あいさつや自己紹介程度の会話ができる手話技術を習得した手話奉仕員を養成するための講座。

(2) 実施日

平成28年 5月10日～平成28年10月18日 毎週火曜日 全23回
受講者 7名

事業費 290,000円

4.)介護予防・日常生活支援総合事業

①一般介護予防事業

(1) 事業概要

高齢者が要介護状態等となることの予防や、要介護状態等の軽減・悪化の防止を目的として行うものである。介護予防に係るサービスを提供することにより、一人ひとりの生きがいや自己実現のための取組を支援して、生活の質の向上を目指すものである。

(2) 事業結果

①介護予防・普及啓発事業

「社協だより」「老人福祉センターだより」「社協ホームページ」に事業の開催について掲載した。また、各種福祉団体等にも介護予防事業の普及啓発を行った。

◎老人福祉センターにおける介護予防教室

町内の65歳以上のすべての方を対象とし、専門職種の方による運動・口腔教室を継続的に開催し、日常生活の安定と健康維持、高齢者同士の交流活動を目的に実施。

	はつらつクラブ	体操教室	口と顔の健康教室
実施回数	24回	40回	14回
参加延べ人数	551人	348人	55人

②地域介護予防活動支援事業

◎高齢者筋力トレーニング

町内 19か所

◎コグニサイズ出前講座

実施回数 9回 参加人数 延べ142人 協力サポーター述べ26人

◎口腔出前講座（歯科医師による）

実施回数 4回 参加人数 延べ55人

◎介護予防サポーター会議・コグニサイズ講座

実施回数 3回 参加人数 延べ35人

事業費 451,870円

5.)地域支援事業・包括的支援・任意事業

①認知症サポーター養成講座

(1) 事業概要

地域住民や企業等を対象に、講座・啓発を通して認知症についての正しい知識を学び、地域で認知症の人を見守ることで、認知症の人やその家族が地域で安心して暮らしていける地域づくりを目指す。

(2) 事業結果

①養成講座

実施回数 5回 参加延べ人数 502人

②ステッカー配布 個人 27名 企業 1社

事業費 77,150円

②認知症サポーター（認知症の方を支えるまちづくり座談会）

(1) 事業概要

認知症サポーターステッカー登録者を対象に、認知症について考え、学び、見守り体制・居場所づくりをめざし、地域で活躍できるサポーター支援をおこなう。

(2) 事業結果

①養成講座

実施回数 4回 参加延べ人数 146人

事業費 17,598円

5. 退職手当積立金事業サービス区分

(1) 事業概要

全国社会福祉団体職員退職手当基金制度に退職積立金を行う。

(2) 事業結果

① 加入職員数 : 11名

② 掛金合計 : 24,801,210円 (平成29年3月31日現在)

6. 善意銀行貸付事業サービス区分

(1) 事業概要

地域住民の善意の預託を受けて、これを効果的に社会のために運用することとし、なかでも集まった寄付金を効果的に運用するため、無利子で1件200,000円まで貸付を行う。

(2) 事業結果

① 貸付	2件	53,000円	返済金 現年度分	173,000円
② 援護費 行旅人	2件	1,000円	過年度分	10,000円
③ 火災見舞金	1件	20,000円	平成28年度不納欠損額	170,000円
④ 平成28年度末貸付残高	3件	200,000円		

7. 老人福祉センター指定管理事業サービス区分

老人福祉センター管理状況

平成18年4月から町より指定管理者を受けた管理状況は下表のとおりでした。

(1) 利用状況 ()内は入浴利用者数

年度	年間利用者数	開所日数	一日平均	利用料	備考
平成26年度	22,482人	274日	82.0人	10,400円	年間
	(16,062人)	(249日)	(64.5人)		
平成27年度	20,748人	282日	73.5人	7,800円	年間
	(14,489人)	(249日)	(58.1人)		
平成28年度	22,062人	278日	79.3人	7,400円	年間
	(14,372人)	(245日)	(58.6人)		

事業費 17,736,757円

8. 学童クラブ指定管理事業サービス区分

(1) 事業概要

平成23年4月から町より指定管理者を受けた管理状況は下表のとおりでした。

なお、平成27年4月より子ども子育て支援新制度が施行され、一つの支援の単位がおおむね40人以下と定められたのに合わせ、定員数が40人を超えている学童クラブに関しては支援の単位をA・Bと分けることになりました。

(2) 事業結果(平成28年4月～3月)

学童クラブ名	支援の単位	累計開所日数	延利用児童数	1日平均	保育料収入
明治学童クラブ	A	291日	6,319人	21人	18,711,000円
	B	232日	5,703人	24人	
明治第2学童クラブ		240日	3,864人	16人	
駒寄第1学童クラブ	A	272日	7,976人	29人	
	B	224日	6,882人	30人	
駒寄第2学童クラブ	A	267日	8,142人	30人	
	B	233日	7,125人	30人	
中央学童クラブ	A	243日	5,006人	20人	
	B	216日	3,672人	17人	

事業費 34,177,784円

9. 群馬県共同募金会・吉岡町支会業務

1) 一般募金 (赤い羽根共同募金)

10月1日より町内全世帯に自治会を通してチラシ等を配布し、募金趣旨の啓発、募金の協力を呼びかけた。

・個別募金	5,606世帯	2,242,400円	納入率 74.7%
・学校、イベント募金等		57,182円	
合計		2,299,582円	

2) 歳末たすけあい募金

12月1日より町内全世帯(生活保護及び施設入居者は除く)に自治会を通じて募金使途チラシ等を配布し募金趣旨の啓発、募金の協力を呼びかけた。又、町内法人には高崎法人会吉岡地区会並びに吉岡町商工会等を通じて募金趣旨を啓発、募金の協力を呼びかけ、さらに民生児童委員・社協役職員による訪問を行い募金活動を実施した。

・個別募金	5,525世帯	1,657,500円	納入率 76.5%
・法人募金	281法人	1,372,000円	
・団体募金	3団体	140,000円	
・個人募金	4人	66,000円	
・イベント募金他		17,012円	
合計		3,252,512円	

3.) 支会運営委員会 (H24. 8. 17設立)

(1) 事業概要

県共募の定める諸計画に基づき、町内の地域福祉向上の推進のため、住民の参加を図り民意を十分に反映し共同募金運動を行うことを目的に設置する。

(2) 運営委員会開催状況

開催年月日	議 題
28.5.31	正副会長の選任について 監事の選任について 平成28年度共同募金地域配分基準の制定について 平成28年度吉岡町支会共同募金推進計画について
28.9.27	平成28年度共同募金運動実施について
29.2.28	運営委員・監事の選任について 平成28年度共同募金配分申請書の審査について 平成28年度吉岡町支会共同募金推進計画の変更について

10. 吉岡町民生委員児童委員協議会

(1) 事業概要

平成27年4月より町から事務局が移管された、民生委員児童委員協議会の活動状況は以下のとおりでした。

(2) 事業結果

- ① 毎月1回 役員会、定例会、福祉三研究委員会、子育てサロンよしおか開催
- ② 視察研修 平成28年 6月22日 埼玉県防災学習センター
平成28年10月15日～18日 卒業研修 山陰山陽方面
- ③ 各種研修会(県、渋川市)に参加
- ④ 民生委員児童委員委嘱状伝達式 平成28年12月1日

10. 各種福祉団体支援

団体名	会員数	支援内容	補助金額
更生保護女性会	93人	総会、社会を明るくする大会、研修旅行等への協力支援	0円
老人クラブ連合会	754人	総会、県・会主催事業(グラウンドゴルフ大会、輪投げ大会)への協力支援	200,832円
ボランティア協会	142人	総会、会主催事業(研修旅行、新年研修、環境美化等)、町内小学2校家庭科協力、給食への協力支援・福祉バザーへの協力	220,000円
母子保護連盟	18人	総会、会主催事業への協力支援	0円
身体障がい者自立更生会	42人	総会、県・町主催事業(秋の研修旅行)への協力支援	144,000円
知的障がい児(者)親の会	9人	会議開催等への協力支援	18,000円
遺族会	126人	総会、護国神社(みたま祭・例大祭)、研修旅行、県戦没者追悼式への協力支援	164,000円

社会福祉事業 介護保険事業拠点区分

1. 介護保険事業サービス区分

1.) 在宅障がい者生活支援事業

(1) 事業概要

平成15年度より、従来の身体障がい者制度が障がい者総合支援法に移行したもので、身体障がい者、知的障がい者、障がい児の方に介護保険制度と同様、市町村窓口に申請することにより、利用者の意向にそったサービスを利用できるものです。

(2) 事業結果

障がい者 訪問介護集計表

年度	訪問回数	利用時間	町負担額
平成26年度	1,172回	1,301.75h	2,534,442円
平成27年度	1,165回	1,212.50h	2,539,314円
平成28年度	1,018回	956.25h	1,861,241円

障がい者 訪問入浴集計表（平成28年12月より事業廃止する）

年度	訪問回数	町負担額	個人負担額
平成26年度	142回	1,746,600円	28,600円
平成27年度	150回	1,845,000円	30,200円
平成28年度	114回	1,402,200円	22,800円

2.) 訪問介護事業

(1) 事業概要

介護保険制度内で、ホームヘルパーが居宅で入浴・排泄・食事等の介護その他日常生活のお世話をを行います。

(2) 事業結果

訪問介護集計表

年度	人数	介護総時間	身体介護	生活援助	身体生活	報酬総額
平成26年度	387人	5,407.50h	455.00h	3,716.00h	1,236.50h	15,873,864円
平成27年度	362人	5,251.50h	366.00h	3,774.50h	1,111.00h	15,206,351円
平成28年度	347人	4,877.50h	477.50h	3,620.00h	780.00h	14,089,365円

予防訪問介護集計表

年度	人数	訪問時間	報酬総額
平成26年度	189人	1,198.0h	3,651,857円
平成27年度	251人	1,516.5h	5,155,705円
平成28年度	86人	631.5h	1,982,330円

介護予防・日常生活支援総合事業集計表

年度	人数	訪問時間	報酬総額
平成28年度	174人	980.0h	3,119,063円

3.) 訪問入浴介護事業

(1) 事業概要

介護保険制度内で、居宅を訪問し浴槽搭載の入浴車等使い、浴槽を提供することにより行われる入浴の介護ですが、平成28年度は利用者がありませんでした。平成28年度12月より事業廃止する。

公益事業 地域包括支援センター事業拠点区分

1. 地域包括支援センター事業サービス区分

(1) 総合相談支援・権利擁護義務				
・総合相談延件数	2,386	件		
・高齢者虐待通報・相談件数	13	件		
・処遇困難事例	9	件		
・成年後見	8	件		
・消費者被害	2	件		
(2) 包括的・継続的ケアマネジメント業務				
・ケアマネ支援	101	件		
・情報交換会	3	回		
延べ参加人数	60	人		
・事業所把握	17	件		
(3) 介護予防関係ケアマネジメント業務				
・要支援者延人数	1,796	人		
・予防プラン作成延件数	886	件		
(内委託件数)	331	件		
・無報酬プラン等作成数	8	件		
・要介護認定調査委託件数	1	件		
(4) 地域ケア会議				
・個別ケース	3	回		
(5) 講演会等の開催				
・民児協での事例報告等	10	回		
・熱中症予防啓発・講演	31	回		
・認知症サポーター養成講座	5	回		
・認知症の方を支えるまちづくり	4	回		
・認知症サポーターステッカーの配布	27	人、企業等1社		
・サロン、筋トレ会場出前講座				
実施回数	11	回	参加延べ人数	223人
			事業費	24,445,659円
(6) 地域支援事業（介護予防ケアマネジメント事業）				
・基本チェックリスト実施数	51	人		
・総合事業プラン等作成件数	456	件		
(内委託件数)	130	件		
			事業費	5,307,196円